

令和 7 年度指導教諭の紹介

教科（科目） 農業（研修指導） 名前 （ふりがな） 吉松 泰介 （よしまつ たいすけ） 勤務校 （問い合わせ先） 大分県立 くじゅうアグリ創生塾 〒878-0202 竹田市久住町大字有氏 568-1 TEL：0974-77-2260 FAX：0974-77-2261 授業公開の日程 年間約 120 日程度の 農業教育の充実を図る 研修（生徒・教員対象） を実施 ※くじゅうアグリ創生 塾の施設及び研修見学 は対応可能（要問合せ）	1 授業の特徴 くじゅうアグリ創生塾では、県内 9 校 11 学科の農業を学ぶ高校生が、学校の枠を越えて集い、互いに切磋琢磨する協働した学びを通して、農業に求められる高い専門性と経営感覚を磨き、大分県農業を牽引する人材の育成を目指して研修を行っています。具体的には、農業先進技術実践研修・農業経営戦略を学ぶ研修・グローバル人材育成研修・農業系大学への進学研修などを通して、新しい時代に求められる力を身につけ、自走できる人材育成を目指す研修を行います。 2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項 ・農業や農業関連産業に係わる研修・企画の立案方法の指導・助言及び資料提供。 ・学びに向かう力の醸成を図る授業の提案。 ・生徒の『気づき』『主体性』を引出す探究活動の仕掛けの手法の提案。 3 研修講演等が可能なテーマ ・くじゅうアグリ創生塾が目指す人材育成研修の解説。 ・施設・設備、地域人材等を活用した研修計画、立案方法。 ・プロジェクト学習の進め方の提案等（主体的な態度の育成及び知識・技術を活用して課題を解決する方法等） 4 活動実績 ・大分県農業教育研究大会「知識構成型ジグソー法を用いた協調学習授業」模擬授業（H28） ・九州地区農業教育研究大会「バイオテクノロジーにおける科学的な探究過程を重視した指導」実践発表（H29.宮崎県） ・遠隔教育フォーラム in 大分「遠隔授業の取組」実践発表（R2） ・大分県農業教育研究大会「学びの場を繋ぐ！遠隔授業を通じた協働研究における取組」実践発表（R3） ・「指導教諭をリーダーとしたチームによる授業改善の推進」における活動（R6） 5 自己紹介、プロフィールなど ・大分県立玖珠農業高等学校 教諭（H23～H25） ・大分県立三重総合高等学校 教諭（H26～R3） ・大分県立農業大学校 教授（R4～R5） ・大分県立くじゅうアグリ創生塾 指導主事（R6～） （併：大分県立久住高原農業高等学校 指導教諭） 6 学校紹介 大分県立くじゅうアグリ創生塾（農業教育専門の宿泊可能な研修施設） 主な施設：研修室、研修圃場、食品開発室、宿泊室、食堂、浴室 設備：農業機械、植物工場、産業用ドローン、移動販売用トレーラー、遠隔機器、電子黒板、タブレット端末機、感染症対策機器 等） 7 学校や関係 HP のリンクなどアドレス 大分県立くじゅうアグリ創生塾 https://www.pref.oita.jp/soshiki/31270/ 大分県立久住高原農業高等学校 http://kou.oita-ed/kujuu/
--	--